



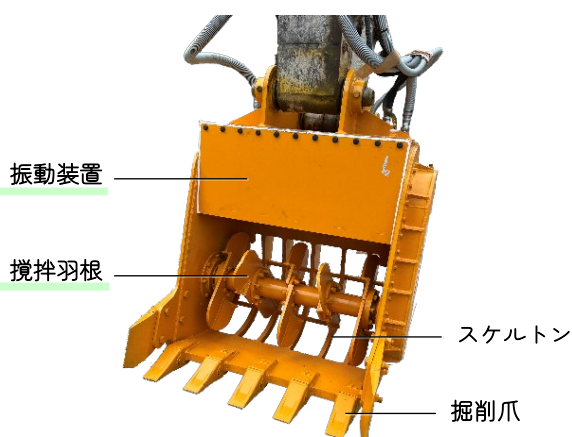
「バックホウ+α」 で実現する ICT 中層混合処理

ダイナWミキシング工法

「ダイナWミキシング工法」は、バックホウに 攪拌アタッチメント を接続するだけで、中層混合処理ができます。ICT 施工管理装置は、GNSSによる3次元管理に加え、クラウドシステムとの連動により遠隔臨場とバックオフィス連携を支援します。

バイブロ・バケット型 (VB)

深度 0.5 ~ 5.0m



- ✓ バケットで、支持層を確認 できます
- ✓ 粉体攪拌・スラリー攪拌 に対応します
- ✓ 振動による流動化・締固め効果 により、密実な改良体を築造します。また、使用水と残土量を低減します

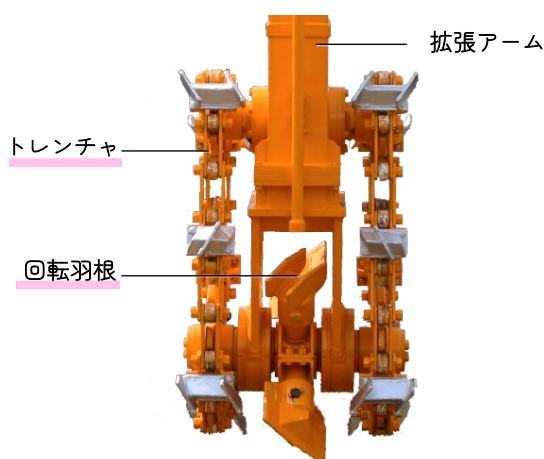
W 効果

振動 × 回転攪拌

(特許取得済)

ショート・トレンチャ型 (ST)

深度 3.0 ~ 10.0m



- ✓ 長方形掘削のため 改良率100% です
- ✓ 2種類の縦攪拌機構が 共廻を抑制 し、均質な改良体を築造します
- ✓ 回転羽根が未攪拌となりやすい 中央部 を攪拌混合します

W 効果

トレンチャ攪拌 × 回転攪拌

(特許出願中)

ICT 施工管理装置 + DXクラウドシステム「えんかくん」

マルチGNSSにより 施工情報を3Dデータで管理し、遠隔地間でリアルタイム共有します。

- 1 初心者オペが、ガイダンス機能等により、即戦力 となります



- 2 発注者等は、遠隔地から施工状況を確認 できます
- 3 施工管理サポート部門が、施工条件登録や報告書作成等を 支援 できます



ダイナW ミキシング 工法

バイブロ・バケット型 (VB)

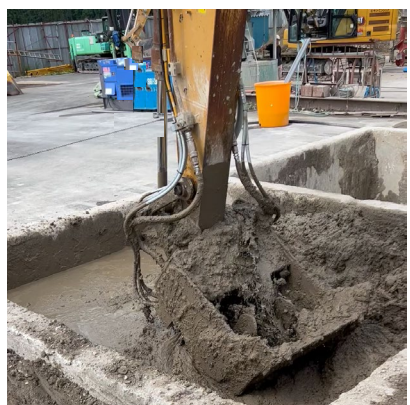
粉体攪拌・スラリー攪拌に両対応します。特にスラリー攪拌は、振動効果により水セメント比を低減し高強度で密実な改良体が築造できます。



施工例 (乾式)



施工例 (乾式)



施工例 (湿式)

ショート・トレンチャ型 (ST)

①高さ約2mのトレンチャ部と②その間に配置した回転羽根の2つの機構により、共廻を防止し均一な改良体が築造できます。改良率100%の工法です。



施工例 (アーム接続状況)



施工例 (アタッチメント部)



施工例 (掘削攪拌状況)

